

第 52 期 事 業 報 告 書

自 令和 2 年 4 月 1 日

至 令和 3 年 3 月 3 1 日

公益財団法人 鎌倉能舞台
神奈川県鎌倉市長谷三丁目 5 番 1 3 号

[I] 概要

当財団は、世界無形文化遺産である能楽を中心に我が国古来の伝統芸能を広く普及・振興を図ることを目的に次の事業を展開しています。

『公益目的事業』として、能楽を中心とした伝統芸能の公開及び普及を目的とした「自主公演」や次世代への能楽の伝承と育成及び技術の向上を目的とする「受託公演」、伝統芸能の調査・研究並びに資料の収集と提供といった「普及振興事業」を行っております。また、公益目的事業の支えになっている舞台運営事業の『収益事業』があります。

なお、本事業で実施している内容全ては、世界遺産である能を中心とする伝統芸能の振興と普及を図ることを目的としていると位置づけられることから、『公益目的事業』の事業区分を一つの事業としてまとめました。

[II] 本年度の事業の状況

2020 年 2 月頃より新型コロナウイルスの感染拡大が始まり、受託公演や貸会場の中止キャンセルが相次ぎ、鎌倉能舞台も緊急事態宣言により 4 月から 7 月まで休館しました。その間、主催公演も中止せざるを得ず、事業収入も激減したため、日本政策金融公庫からの緊急融資（1 千万円）、役員積み立て保険より借り入れ（590 万円）を受けました。

緊急事態宣言解除後、感染症予防の政府・自治体のガイドラインに従い、感染対策状況を全会員に郵便・HP 等で告知した上で、鎌倉能舞台の事業（自主公演や貸し館、受託公演）を再開しました。

また、事業継続のために各助成金を活用しました。持続化給付金、神奈川県協力金（10 万円×2 回）、神奈川県文化芸術活動再加速化事業補助金（150 万円 客席の椅子を感染症対策として買い換えた）、文化庁継続支援事業（150 万円 11/3 県民能経費、配信用機器購入等）、文化庁感染症予防対策補助金（66 万円 アクリル板、サーキュレーター、空気清浄機、網戸新設等）、J-Lodlive 補助金（9/22 東京公演・10/21 鎌倉公演・11/26 横浜公演 YouTube にて公演ダイジェスト版を無料配信しています）

その他、読売新聞社によるクラウドファンディング（9 月・10 月・11 月公演チケットの販売）、賛助会員から寄付を寄せて頂きました。秋頃には文化庁巡回公演や一部の受託公演も行うことができ、鎌倉能舞台の維持管理を継続することができました。

令和 3 年度も新型コロナウイルスの感染が未だ収束しておらず、引き続き厳しい状況となっていますが、鎌倉能舞台存続のため、また能楽の継続のために、努力を引き続き行っていきたいと思っています。

1. 公益目的事業

(1) 自主公演（能を知る会）

① 県民のための能を知る会（鎌倉・横浜公演）

能狂言を定期的に開催し、伝統芸能「能」の普及を図るとともに、古都鎌倉文化の向上に寄与することを目的として、「鎌倉能舞台」及び「公益財団法人横浜芸術文化振興財団」が運営する「横浜能楽堂」にて公演を行っております。今年度は政府からの自粛要請に応じ5月と7月の公演は中止とし、9月以降は客席を50%以下にして公演を再開しました。

本公演にあたり神奈川県から「文化芸術活動団体事業補助金」を100万円採択になっております。また、経産省のJ-Lodlive補助金を10月と11月の2公演で受託、当日の公演を録画したダイジェスト映像をYouTubeに世界に向けて無料配信しております。

日時	解説	狂言	能
◆於）鎌倉能舞台 3日間 5公演			
5月3日	日	中止	
7月11日	土	中止	
10月21日	水	能の小道具・作物	宗八／成上り
11月3日	火	中国の能	栗焼
1月23日	土	観阿弥の能	昆布売／寝音曲
◆於）横浜能楽堂 2日間 2公演			
11月26日	木	能の小書	薩摩守
3月10日	水	能と日本刀	二人大名
			籠太鼓／熊坂
			鶴亀
			自然居士／百萬
			融
			小鍛冶

② 能を知る会（東京公演）

上記の能を知る会の公演事業の一環として、演目に必要とする舞台の規模上、又、より多くの市民に能を知ってもらう機会を提供するため「独立行政法人日本芸術文化振興会」の能楽専門公演場である「国立能楽堂」（東京）で公演を開催しておりますが、6月の同公演は自粛要請を受け公演を中止としました。9月の公演は客席を半分以下にして238人が鑑賞しました。同公演にて経産省のJ-Lodlive補助金を受託、公演を録画したダイジェスト映像をYouTubeに世界に向けて無料配信しております。

日時	解説	狂言	能
◆於）国立能楽堂 1日間 1公演（客席は50%以下にて開催）			
6月21日	日	中止	
9月22日	火	日本書紀編纂 1300年	蚊相撲
			土蜘蛛

(2) 受託公演

今年度はコロナ禍のためほとんどの受託公演が中止になりましたが、文化庁公演として開催できた14校を含め、次の通り児童・生徒等、学生向けに延べ20回（鑑賞延人数およそ4000人）の公演を行うことができました。また、一般向け公演も次の通り延べ2回（鑑賞延人数およそ830人）、開催できました。

①_a 「文化芸術による子供の育成事業－巡回公演－」

文化庁の「文化芸術による子供の育成事業－巡回公演」の受託を得て、また各県や市の教育委員会の後援により、大阪府 奈良県 三重県 滋賀県 和歌山県 の小・中学校14校 鑑賞人数 約3220名に開催しました。文化庁補助金 53,472,343円を受けました。

実施日	学校名	開催場所	公演内容	参加人数
10/12 月	大阪市立瓜破東小学校	学校体育館	能狂言鑑賞・体験	300人
10/13 火	大阪市立鷹合小学校	同上	同上	380人
10/14 水	大阪市立瓜破西小学校	同上	同上	350人
10/15 木	摂津市立鳥飼東小学校	同上	同上	230人
11/19 金	彦根市立城北小学校	同上	同上	120人
12/1 火	伊賀市立青山小学校	同上	同上	500人
12/2 水	伊賀市立青山中学校	同上	同上	200人
12/3 木	伊賀市立崇広中学校	同上	同上	320人
12/8 火	上北山村立上北山やまゆり学園	同上	同上	30人
12/15 火	那智勝浦町立那智中学校	同上	同上	180人
12/16 月	印南町立稲原小学校	同上	同上	140人
12/17 火	有田市立保田中学校	同上	同上	170人
2/10 水	横浜国立大学教育学部附属鎌倉小学校	同上	同上	100人
2/25 木	大阪市立豊崎小学校	同上	同上	200人

①_b 神奈川県「青少年のための能楽鑑賞体験教室」

この体験教室はコロナ禍のため中止となりました。

①_c 個別各学校主催の能狂言鑑賞会受託事業

例年、東京都の私立中高・大学、神奈川県私立高校から授業の一環としての学生能楽鑑

賞会を受託し、各校の講堂や能楽堂で公演を行っておりますが、令和2年はコロナの影響でほとんどの学校公演が中止となりました。

実施できた個別学校主催の学生公演は5校、およそ848人が鑑賞しました。

実施日	学校名	開催場所	公演内容	参加人数(人)
10/27(火)	鎌倉女子学院	学校体育館	能・狂言鑑賞	150人
11/4(水)	北鎌倉女子学園	学校体育館	能・狂言鑑賞	150人
11/27(金)	北方小・矢萩小	鎌倉能舞台	狂言鑑賞・体験	150人
12/22(火)	東京芸術大学附属高校	学校体育館	能・狂言鑑賞	158人
1/19(火)	川崎市小学校合同開催	動画配信	狂言鑑賞	—
3/10(水)	慶應湘南藤沢高校	横浜能楽堂	能・狂言鑑賞	240人

① _d 鎌倉市「鎌倉こども能」

鎌倉市の受託を得て、鎌倉市内在住の小学4年生から中学生10人に能楽のお稽古をして、発表会にて能を披露する事業「鎌倉こども能」は、新型コロナウイルスの影響により中止となった令和元年度延期公演を無観客にて9月に行いました。

鎌倉市より140万円の助成を受けました。

発表会	9月20日(日)	子供たち10人と能楽師による能「土蜘蛛」
-----	----------	----------------------

① _e 鎌倉市「鎌倉能狂言」

鎌倉市の受託を得て、鎌倉市立小学校の児童が鎌倉能舞台に赴き、狂言の鑑賞と体験を行う予定でしたが、中止となりました。

② 一般向け公演

県・市等の行政関係、神社等から、イベントや市民の情操教育の一環として、能狂言の公演を受託しておりますが、薪能 神奈川県寒川神社「相模神事能」、秋田県大仙市「まほろば薪能」は中止となりました。

小田原善福寺能、府中市民能は鑑賞者人数を減らして開催、830人が鑑賞しました。

実施日	公演名	開催場所	公演内容	参加人数(人)
10/24(土)	小田原善福寺薪能	相州西之坊善福寺	仕舞2番、能1番	30人
1/16(土)	府中市民能	府中の森芸術劇場	狂言1番、能1番 午前・午後2回公演	800人

(3) 調査・研究

伝統芸能の調査と研究及び資料の収集と提供として、未記録演目の録音録画・写真撮影、必要に応じて能楽関連の調査・研究とこれに基づく作り物・小道具等の制作を行なっています。これらの資料は要望に応じて一般に公開しています。

また、「能を知る会」での字幕の作成など、「字幕 e 能」（わかりやすい字幕解説付き能楽鑑賞システム）のさらなる構築に取り組みました。

コロナ禍にあって、公演に足を運んで頂けないお客さまに能楽を知ってもらうために YouTube チャンネルを公開、能の公演ダイジェスト版の他、能についてのレクチャー等、多くの動画を無料配信しました。

【鎌倉能舞台 YouTube】→



2. 収益事業

(1) 舞台運営事業

① 貸会場

当能舞台は、やや小ぶりながらも舞台と客席が近く、椅子に座って楽に鑑賞できる座敷舞台となっており、客席も 150 席と少なく、舞台と観客の一体感を醸し出せるように各所に独自の設計を取り入れておりますので、能狂言・邦楽のみならず多種の芸能上演・鑑賞・お稽古・おさらい会・発表会の場として、又、講演会や展示会場として大変ご利用し易くなっております。

② 能楽博物館

能の公演日以外は、能舞台と見所に能面・装束・楽器を展示しており、モニターで能の解説をご覧頂ける能楽博物館として一般公開しておりましたが、今年度は感染症防止対策のため閉館中となりました。

③ グッズ販売等

オリジナルクリアファイル、タオル、カレンダー、オリジナル切手、などの販売を行っております。

読売新聞社クラウドファンディングの返礼品として 2 種類のクリアファイルを新しく作りました。

3. その他

賛助会員制度

当財団の第一目的の「能楽の振興及び普及」を支えてくれる支援者を広く募集するための賛助会員制度において、コロナの影響による経営危機、能楽の継続と鎌倉能舞台の

存続のためのご支援を願ったところ、個人会員、法人会員に 249 件のご加入と、20 件のご寄付をいただきました。また、読売新聞社による「能を知る会」支援のクラウドファンディングにより約 100 件の公演チケットのお申込みと 50 件のご寄付を頂きました。（入場チケット料金を引いた達成額 約 80 万円）

これからも「どなたにも馴染める能」の振興と普及に努め、社会への一層の貢献を目指す所存です。今後とも皆様のご支援をお願いいたします。

[Ⅲ] 役員に関する事項

(1) 評議員 (計8名)

氏名	就任時期	現職名	備考
本田 博保	H23/11/1	観世流能楽師	R1/6/21 再任
廣澤 幹久	H23/11/1	弁護士	同上
岩崎 久人	H23/11/1	能面師	同上
熊谷真太郎	H23/11/1	観世流能楽師	同上
湯澤 大地	H23/11/1	(株)千里代表取締役	同上
小林 利弥	H23/11/1	(有)小林タイヤ商会代表取締役	同上
斎藤 隆晴	H23/11/1	(株)斎藤建設代表取締役	同上
中森健之介	H27/6/17	観世流能楽師	同上

(2) 理事 (計9名)

役名	氏名	就任時期	現職名	備考
代表理事	石渡 徳一	H22/ 5/24	前鎌倉市長 萬屋代表取締役会長	R2/6/23 再任
業務理事	中森 貫太	H 3/ 5/21	観世流能楽師	同上
業務理事	藤川 譲治	H20/ 5/24	(有)鉢の木 代表取締役	同上
理事	近藤 浩通	S63/ 5/21	広瀬川美術館館長	同上
理事	坂倉 徹	H 9/ 5/24	(株)サカクラ代表取締役	同上
理事	若林 隆壽	H14/ 5/21	宗教法人乗蓮寺(東京大仏)住職	同上
理事	井手 太一	H18/ 5/24	(株)湘南ニッケンプランニング代表取締役	同上
理事	浅尾慶一郎	H22/ 5/24	前衆議院議員	同上
理事	大崎 哲郎	H26/ 6/18	グリーンハイヤー(株)代表取締役会長	同上

(3) 監事 (計2名)

役名	氏名	就任時期	現職名	備考
監事	鴻谷 正博	H24/5/29	亀井工業ホールディングス(株)顧問	H30/6/21 再任
監事	露木 朗	H24/5/29	司法書士	同上

[IV] 役員会等に関する事項

(1) 評議員会

開催年月日	議 事 事 項	結 果
令和2年 6月15日(月)	1. 第51期(2019年4月～2020年3月)公益財団法人鎌倉能舞台事業報告の件	全員承認
書面評議員会	2. 第51期(2019年4月～2020年3月)公益財団法人鎌倉能舞台貸借対照表及び正味財産増減計算書承認の件	全員承認
	3. 任期満了による理事選任の件。	全員承認

(2) 理事会

開催年月日	議 事 事 項	結 果
令和2年 6月10日(水)	1. 第51期(2019年4月～2020年3月)公益財団法人鎌倉能舞台事業報告および決算について	全員承認
書面理事会	2. 任期満了に伴う理事候補者決定の件	全員承認
	3. 第1回定時評議員会議案及び決議省略の件	全員承認
	4. 代表理事及び業務理事の職務の執行状況報告について	全員承認
	5. 装束料、出演料について	全員承認
令和2年 6月22日(月)	1. 代表理事 選定の件	全員承認
書面理事会	2. 業務執行理事 選定の件	全員承認
令和3年 3月25日(木)	1. 令和3年度事業計画および予算案について	全員承認
	2. 資金調達及び設備投資の見込みに	全員承認
	3. 装束料・出演料について	全員承認
	4. 代表理事及び業務理事の職務の執行状況報告について。	全員承認